

# コロナ 危機

## 力をあわせて乗り越えましょう

お困りごとは、いつでも

# 藤元さとみへ

北九州市議会議員（八幡東区）

持続化給付金の申請手続きの相談を受ける藤元さとみ市議（左側）

ふじもと聡美・プロフィール

■1969年生まれ。北九州大学外国語学部卒 ■北九州第一法律事務所、小倉南法律事務所事務局長として24年間勤務 ■2017年北九州市議会議員初当選。（1期目） ■現在/新日本婦人の会八幡東支部副支部長、原発なくそう！九州玄海訴訟八幡東区世話人 ■家族：夫、娘

藤元さとみ無料法律・生活相談所  
八幡東区中央1-3-7 TEL：681-1885

## 日本共産党

市政アンケートにご協力ください！  
スマートフォンから簡単にできます。

新型コロナウイルス感染症による危機が続いています。私たち日本共産党市議団は、かけがえのない命が失われないように、市民の不安の声、暮らしや営業、文化、子どもたちの学びをめぐる切実な実態から出発して、解決の努力を行っています。私は、悩み苦しんでいる市民の方々に寄り添い、ともに声を上げ、安心できる社会や政治を実現したいと決意しています。ひきつづき、みなさんのご支援をお願いします。

コロナから市民を守るために

### 共産党の提案

- 保健所体制の増強
- PCR検査の強化
- 医療供給体制の支援
- 少人数学級で子どもたちの学びの保障
- 暮らしと営業の補償
- 医療用品等の地産・地消

3,500億円（市民一人あたり35万円）

## 下関北九州道路はやめて 東区に保健所復活を

こんな政治でいいのでしょうか？



経済効率優先で、命や暮らしを守る予算が削られてきました。その一方で、聖域とばかりに大型開発には湯水のように税金を投入……。

必要性も採算性も安全性も疑問符がつく「下関北九州道路」に莫大な予算を費やす時ではありません。コロナ対策や市民を守り支える予算に切り替えさせましょう。



下関側から下関北九州道路の予定ルートを視察する日本共産党市議団や国会議員

だれもが安心して暮らせる東区へ  
藤元さとみは提案します

- JR、バス、タクシーでも使える高齢者乗車券を
- 国保料の引き下げ、介護保険の負担軽減
- 高校卒業まで医療費完全無料化、学校給食無償化
- 返済不要の給付型奨学金制度の創設
- 防災・減災対策の強化



藤元さとみさんと、力あわせて頑張ります



衆院福岡9区予定候補（前衆院議員）

### まじま省三

### 女性の代表

## 藤元さとみさん、わたしたちも応援します。



高見2丁目 看護師

子育て世代の強い味方、藤元さん



清田2丁目 八幡民主商工会会長

私たち業者の、心強い相談相手



大蔵2丁目 八幡東9条の会事務局長

平和の願いを託せる人です

保育所と保育士を増やして待機児童をなくして。子育てに頑張っている藤元さんだから、私たちの気持ちをわかってくれます。

コロナ禍のなか、業者の営業やくらしも大変です。いつでも相談にのってくれる心強い藤元さん。応援しています。

八幡大空襲の惨禍は、肉親の安否もわからず身が震えました。平和がいちばん。憲法9条を大切にする藤元さんに期待します。



## 住民の声を とどけて

### ● JR八幡駅通路に エレベーター実現



駅と東田地区を結ぶ連絡用通路のエレベーター実現（2018年）。以前から要望が強かったものです。

### ● 教室にクーラー設置

11年間にわたり学校を訪問・調査。改善を教育委員会に求め続け、2016年から4年間で、普通教室、特別支援学校にクーラー設置を完了。



### ● 排水溝を整備（中尾1丁目）



側溝にある集水枥から雨水が敷地に流れ込んでくると、住民から相談。市に申し入れ、排水溝が新設されました。



高瀬菜穂子県議と被災住宅を調査  
（2017年北部豪雨）

毎年のように起こる豪雨災害、傾斜地に多くの住宅が密集する八幡東区でも被害が発生しています。  
藤元議員は、すぐに被災現場にかけつけ、被害状況を調査。被災住民の要望を聞き取り、「国や県の事業で被災者の救済を」と要請を続けてきました。

### 市街化調整区域への見直しは、 住民の意見を尊重して

市は八幡東区の南側山手を中心に、概ね30年後をめどに、緩やかな無居住化・更地化を進めると発表、地域から不安の声があがっています。藤元議員は、住民の声を無視して、性急で一方向的に計画を進める市のやり方には反対です。住民・地権者の意思を尊重し、内容を見直すべきです。



### 災害 対策

## がけ崩れの早期復旧求める

現場にかけつけ、被災住民により添い

医療、介護、商店街、学童保育、フリースペース……。コロナで苦境にあえぐ様々な関係者から実情を聞き、市に6次に及ぶ緊急申し入れを行いました。PCRセンターの開設、財政支援を進める力になりました。  
また、持続化給付金や国保・介護の減免など、つかえる制度をお知らせし、申請を援助。「本当に助かった」と喜ばれています。



商店街で要望等を調査



要望書を市に提出

### 新型 コロナ

## 命とくらしを守り全力

困った人の切実な声を届け市政を動かす

「市民のみなさんの力になりたい」  
その思いでがんばってきました。  
貧困と格差のおおもとの政治を変えるために、引き続き全力でがんばる決意です。

藤元さとみ

### 子育て 支援

## ねばり強く運動、くり返し議会でとりあげ、 中学卒業まで医療費助成実現



藤元議員は、保護者のみなさんや新日本婦人の会と協力して、子どもの医療費助成を少しずつ拡充してきました。今回、県が制度を見直したことで、来年度から通院・入院とも対象年齢を中学校卒業までに引き上げられます。（通院は一部自己負担：3～6歳600円、小学生1200円、中学生1600円【予定】）

藤元議員は、自己負担のない完全無料化と高校生までの拡充を求めて、さらに頑張っています。

